

同窓会の皆様には、平素から本校の教育活動のために、物心両面の御支援をいただいております。誠にありがとうございます。

今年度は、新型コロナウイルスが五類に移行し、教育活動の制限が大きく緩和され、生徒たちはのびのびと活動しています。

この半年の間で強く心に残ったことを紹介いたします。それは、夏の高校野球愛媛県大会の全校応援です。四年ぶりに、全校応援が復活しました。本校は、一回戦、坊ちゃんスタジアムにて聖力タリナ学園との開幕試合を飾ることになりました。

四点リードされて迎えた五回表の東温の攻撃。チャンスを作り相手の送球がそれる間に、待望の一点をもぎ取った時のことです。一瞬、時がとまったかのよう



大歓声の復活

校長 小田原 寛



な静かな間があり、次の瞬間、全校生徒の歓喜の音がスタンドに響きました。私は、大歓声に包まれ感動に震えていました。得点はその一点だけでした。その裏の攻撃で七点を取られ試合終了。校歌を歌うことはできませんでしたが、私は、全校生徒が一つになった一体感と充実感をかみしめていました。

もう一つ忘れられないのは、この全校応援にむけた応援練習です。試合の一週間ほど前に、全校生徒で応援練習をした時の盛り上がりやすさまじかった。

た。練習だからと適当にやりすぎすのではなく、三年生を中心とした各グループが競うように、大きな声を出し、手を突き上げて練習したのです。野球応援練習でここまで盛り上がる光景を見たのは初めてでした。

東温高生は今も、学校行事や部活動を一生懸命頑張っています。それだけでなく、仲間を応援しようという気持ちがある。そして、思いっきり盛り上がるノリの良さがある。本校生のいいところ、良さを新たに発見しました。それは、大声を出さる環境が戻ってきたおかげです。ここ数年、若者のエネルギーは明らかに抑圧されてきたのだと思います。

大歓声の復活。今日も、血が嶺の高嶺が見守る中、学校では生徒たちの元気な声が響かれています。声に象徴される生徒たちのこの若いエネルギーを、希望に満ちた未来にむけて導くことが学校の使命だと改めて思っています。

令和4年度 活動の記録

- 体育部**
- 陸上競技
 - 全国高等学校総合体育大会 男子5000mW 出場
 - 四国高等学校選手権大会 男子5000mW 第3位
 - 愛媛県高等学校総合体育大会 男子5000mW 第2位、第7位
 - 愛媛陸上競技選手権大会 男子5000mW 第3位
 - 女子U18/U16 100mH 第7位
 - 四国陸上競技選手権大会 男子5000mW 出場
 - 愛媛県高等学校陸上競技新人大会 男子5000mW 第2位
 - 女子5000mW 第5位
 - 四国高等学校新人陸上競技選手権大会 男子5000mW 第3位
 - えひめ国体開催記念秋季陸上競技大会 男子5000mW 第1位
 - 女子5000mW 第2位
 - ソフトボール男子
 - 全国高等学校総合体育大会 出場
 - 四国高等学校選手権大会 出場
 - 愛媛県高等学校総合体育大会 優勝
 - 国民体育大会 第5位 8名出場
 - 国民体育大会四国ブロック予選 優勝
 - ソフトボール女子
 - 愛媛県高等学校総合体育大会 ベスト8

- バスケットボール男子
 - 国民体育大会 1名出場
 - 国民体育大会四国ブロック大会 2位
 - 愛媛県高等学校新人大会 3位
- バスケットボール女子
 - 愛媛県高等学校総合体育大会 ベスト8
 - 第75回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛媛県予選 ベスト8
 - 愛媛県高等学校新人大会 ベスト8
- バレーボール男子
 - 愛媛県高等学校新人大会 ベスト8
 - 全日本高等学校選手権大会愛媛県代表決定戦 ベスト8
- ハンドボール男子
 - 愛媛県高等学校ハンドボール新人大会 ベスト8
 - 全国高等学校ハンドボール選抜大会愛媛県予選会 ベスト8
 - 愛媛県高等学校ハンドボール1年生大会 優勝
- ハンドボール女子
 - 愛媛県高等学校総合体育大会 ベスト8
- 弓道
 - 愛媛県高等学校弓道選抜大会 女子団体ベスト8
- 銃剣道
 - 国民体育大会四国ブロック予選 団体準優勝
- ソフトテニス女子
 - 愛媛県高等学校新人大会 団体ベスト8

- バドミントン男子
 - 四国高等学校選手権大会 団体出場
 - 愛媛県高等学校総合体育大会 団体2位
 - 愛媛県高等学校新人大会 団体ベスト8
 - 愛媛県高等学校1年生バドミントン大会 Aクラスダブルス3位
 - シングルス3位(2名)
- バドミントン女子
 - 愛媛県高等学校新人大会 団体ベスト8
- 文化部・同好会・教科**
- 美術
 - 全国高校総体体育競技種目別大会ポスター 最優秀
- 書道
 - 高校生国際美術展 書の部 佳作
- 総合スポーツ・文化(女子サッカー)
 - 第77回国民体育大会 ベスト8(愛媛FCレディースMIKAN所属の1名参加)
- 国際理解研究同好会
 - 愛媛県高等学校英語弁論大会 優秀賞
 - 愛媛県高等学校国際教育生徒研究発表会 研究発表部門 最優秀(愛媛県知事賞)
 - 四国高等学校国際教育生徒研究発表会 研究発表部門 優秀賞
- 家庭科
 - 愛媛県高等学校家庭クラブ研究発表大会 ホームプロジェクトの部 優秀
- 英語科
 - 全国商業高等学校英語スピーチコンテスト 愛媛県予選レシテーションの部 優秀賞

令和4年度 事業報告

- 6月24日(金) 同窓会役員会
- 8月6日(土) 同窓会総会(書面開催)
- 9月23日(金・祝) 四者親善スポーツ大会(中止)
- 11月1日(火) 同窓会報発刊(第30号)
- 令和5年
 - 2月28日(火) 同窓会入会式
 - 5月22日(月) 同窓会会計監査

令和5年度 事業計画

- 6月16日(金) 同窓会役員会
- 8月5日(土) 同窓会総会
- 9月23日(土・祝) 四者親善スポーツ大会
- 11月1日(水) 同窓会報発刊(第31号)
- 令和6年
 - 2月29日(木) 同窓会入会式
 - 5月 同窓会会計監査

令和5・6年度 同窓会役員名簿

卒業年度	役職名	氏名
S.43	会長	森 修三
S.40	副会長(川内支部長)	黒川 盛昭
S.44	副会長(川内副支部長)	篠森 利夫
S.39	副会長(重信支部長)	岩川 孝男
S.31	副会長(重信副支部長)	相原 静子
S.54	〃	丹生谷 衛
S.49	副会長(松山支部長)	土川 祥治
S.46	副会長(松山副支部長)	桑村 典子
S.45	副会長(近畿支部長)	宮岡 淳
S.45	副会長(近畿副支部長)	松下富美子
S.45	副会長(近畿副支部長)	三宅 均
S.52	副会長(関東支部長)	丹 博司
S.42	副会長(関東副支部長)	中村恵美子
S.42	〃	宇和川芳樹
S.49	副会長(看護科支部長)	高橋 みさ
S.63	副会長(看護科副支部長)	吉良美奈子
S.39	理事	和田 功
S.46	〃	安川 孝司
S.50	〃	北村 博道

卒業年度	役職名	氏名
S.54	理事	美曹 基夫
S.54	〃	金指 巖
S.59	〃	熊 広明
S.59	〃	有光 智幸
H.5	〃	宮内 順子
S.40	監事	藤原 弘
S.41	〃	桐山 義行
H.19	〃	新田 泰史
S.35	顧問	伊藤 由昭
	顧問(元校長)	高須賀瑞夫
	顧問(校長)	小田原 寛
	教頭	久門 篤志
	教頭	川井 由佳
S.57	校内幹事(事務長)	城戸 英二
	総務課長	宇都宮澄美
S.62	校内幹事	松崎 勝
S.62	校内幹事(事務局)	吉田美智子
	総務課同窓会担当(事務局)	土井 英明

卒業生の活躍



キム・チャンヒさん

キムさんは、昭和四十三年生まれで、昭和六十一年度卒業後、高知大学教育学部特設美術科に進まれ、現在は、俳句に関する企画や出版などを行う有会社社マルポ・コムで取締役、月刊誌『二〇〇年俳句計画』編集長としてお勤めされています。

また、俳句作家として御活躍されており、個展「Stepping Out」(二〇〇一年)や「白い鴉」(二〇〇四年)を開かれたり、句集『COSMOS』、『少年期』を刊行されています。

俳句の未来に向かった活動にも積極的に関わられ、愛媛新聞カルチャースクール「手ぶらで始める俳句入門」の講師や俳句イベント「二〇〇年俳句ライブ」の運営をされています。ライブでは、俳句を即興で絵にしあげるライブペインティングパフォーマンスなども行われ、俳句プラス何かの可能性を追求されています。

句集は電子書籍化されており、手に入れることができず。皆さんも俳句を味わってみませんか。

絵本から抜け出た家に夏の月 (句集『少年期』より)

